

June
2024やくやく
薬躍 みやこ通信

Vol.226



オブラートの正しい使い方について

苦みのあるお薬や粉のお薬など、飲みづらいお薬を服用するためにオブラートを使ったのに「うまく包めない」「カサカサしているので飲みにくい」「口の中や喉に張り付くので飲みにくい」と感じたことはないでしょうか。

今回はオブラートの種類や正しい使い方をご紹介します。

そもそもオブラートとは？

オブラートはデンプンを糊化させた後に乾燥させて作られています。成分がデンプンのため、アレルギーを起こす可能性も少なく、胃の中ですぐに溶けるため、お薬の吸収や作用に影響されません。袋型や丸型の紙のようなシートタイプや、ゼリータイプなど、様々な種類のオブラートが市販されています。使用する方に合わせて選ぶのがポイントです。

シートタイプ

シートタイプのオブラートは粉薬をコンパクトに包めるのが特徴です。水につけることでゼリー状に変わり、のど越しが良くなるため、苦みを感じることなくスムーズに服薬できます。丸形や袋型、カップ型などバリエーションが豊富で自分にあった形を見つけやすいです。軽量でかさばりにくいいため、旅行に行く際など、持ち運びにも適しておすすすめです。



50枚入り
410円(税込)



200枚入り
460円(税込)

袋型オブラート

粉薬の量が多い場合などは、袋型オブラートがおすすめです。粉薬が飛び散りにくく、包みやすいです。1回の量が多く飲み込みにくい場合は、2~3回にわけて服薬しましょう。

1



コップなどに水を入れて準備します。

2



お薬をオブラートの中央にのせます。

3



端をかぶせるように折り畳み、お薬がこぼれないように包みます。

4



オブラートをつまんで、コップの水の中につけてゼリー状にします。

5







1ゼリー状になったオブラートを口の中に入れて嚥まずに飲み込みます。

ゼリータイプ

ゼリータイプのオブラートは、たっぷりの水分が含まれ、水なしで手軽に扱うことができます。つるんと喉を通り、つまりにくく、小さな子供や年配の方など、服薬がスムーズに行えない方でも錠剤やカプセルを容易に飲むことができます。薬の苦みが苦手な方には、苺やチョコレートなど、味付きのタイプもあります。



(味によっては抗生物質と混ぜると苦みが増すことがあるので注意が必要です)

- 
コップなどの容器にゼリーを入れます。
- 
ゼリーの上に薬を乗せます。
- 
ゼリーで薬を包み込みます。
- 
ティースプーンですくって、噛まずに服用します。



200g 320円(税込)

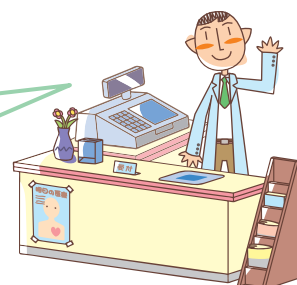
25g6本入り 320円(税込)

※ゼリーの性質上、多少の水分が出てくるので、最初に出てくる水分は捨ててご使用ください。

※開封後は冷蔵庫で保管し、1週間以内にご使用ください。スティックタイプは開封後は保管せず使い切ってください。

(参考資料:「薬の飲みこみを助けるもの 龍角散の服薬補助ゼリー」)

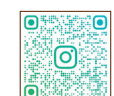
中には、オブラートの使用に
適さないお薬もあるので、
気になることがあれば
薬剤師までご相談ください。



お薬や介護、食事(栄養)についてわからないことや、気がかりなことがありましたら、
お気軽にお尋ねください。

担当 みやこ薬局 本店

各店舗のイベント情報や、お得な情報など配信いたします。
お友達追加・フォローよろしくお願ひいたします!



管理栄養士のインスタグラム



みやこ薬局

本店・山科店・薬大前店・マツヤスーパー店
北花山店・北山店・紫竹店・大宮店・桂店・城陽店

<https://www.miyako-ph.co.jp>

